

石見銀山

まちあるきマップ

銀山ゾーン編 (約150分)

■銀山ゾーン

銀山・仙ノ山を中心に形成された鉱山町。
現在でも、採掘や製錬の遺跡、信仰を集めた神社、
無数の集落跡など、往時の姿を窺い知ることができます。

- 代官所関連
- 武士関連
- 鉱山関連
- 信仰関連

1 清水谷製錬所跡

明治時代、良質な銀鉱石を製錬するために、巨額の費用をかけて建設された近代的な製錬所です。



山吹城跡

有力な鉱山経営者の住まいだよ

福神山間歩

龍源寺間歩



高橋家(山師)

2 龍源寺間歩

江戸時代初めに開発された間歩(坑道)。壁面には、ノミで掘った跡が当時のまま残っています。〈有料〉

江戸時代の製錬所跡だよ
銀鉱石を砕いた台石が
たくさんあるよ



豊栄神社

極楽寺

下河原吹屋跡

西本寺

蔵泉寺口番所跡

天満宮跡

渡辺家(地役人遺宅)

大久保石見守墓所

大安寺跡



初代奉行のお墓とエピソードを
知れた石碑だよ

龍昌寺跡

代官の墓

安樂寺

休役所跡

1 清水谷製錬所跡



清水寺

代官所直営の間歩の一つだよ
元々は排水用に掘られた
坑道なんだよ

新切間歩

吉岡出雲の墓

宗岡佐渡の墓

順勝寺跡



3 佐毘売山神社



3 佐毘売山神社

鉱山の氏神様。鉱山に関わる人々から、その守り神として信仰をあつめました。全国有数の規模を誇る山神社です。